

第7号様式（京都府地球温暖化対策条例施行規則第23条関係）

第1号様式（京都府再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例施行規則第3条関係）

特定建築物排出量削減計画書 兼 特定建築物再生可能エネルギー導入計画書

| | |
|------------------------------|---------------------------|
| (宛先) 京都府知事 | 令和元年 7月 19日 |
| 住所 京都府綴喜郡井手町大字井手小字弥勒1番地の1 | 氏名 社会福祉法人 弥勒会 理事長 清水純子 |

| | | | | |
|---------------------------------|---------|--|---------------------------|----------------------------|
| 工 事 の 種 別 | | <input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 | | |
| 工 事 着 工 予 定 年 月 日 | | 令和元年 12月 1日 | | |
| 工 事 完 了 予 定 年 月 日 | | 令和2年 12月 31日 | | |
| 特定建築物 の 概 要 | 名 称 | 社会福祉法人 弥勒会 (仮称) 特別養護老人ホーム「久御山しみずの里」 | | |
| | 所 在 地 | 京都府久世郡久御山町佐山西ノ口146の一部、147、148、149、150、151、152、153、154、155、156、157 | | |
| | 構 造 | 鉄筋コンクリート造 | 階 数 地上4階 地下0階 | |
| | 敷 地 面 積 | 平方メートル 5950.48 | 高 さ メートル 14.091 | |
| | 建 築 面 積 | 平方メートル 1684.40 | 床 面 積 の 合 計 (増築部分の床面積) | 5818.97平方メートル (平方メートル) |
| | 用途別の床面積 | 住 宅 | 平方メートル | |
| | | ホ テ ル 等 | 平方メートル | |
| | | 病 院 等 | 5818.97 | 平方メートル |
| | | 物品販売業を営む店舗等 | 平方メートル | |
| | | 事 務 所 等 | 平方メートル | |
| 学 校 等 | | 平方メートル | | |
| 飲 食 店 等 | | 平方メートル | | |
| 集 会 所 等 | | 平方メートル | | |
| | 工 場 等 | 平方メートル | | |
| 特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果 | | サステナビリティランキング BEE = 0.7 B- | | |

第7号様式（京都府地球温暖化対策条例施行規則第23条関係）

| | | | |
|--|---------------------|--|--|
| 府内産木材等の使用 | 府内産木材等の種類と使用量 | ①第11条の2第1号ア該当木材等 ②第11条の2第1号イ該当木材等 ③第11条の2第2号該当木材等 ④第11条の2第3号該当木材等 府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③+④) | 立方メートル 立方メートル 3.24立方メートル 立方メートル 3.24立方メートル |
| | 使用する用途 | 作り付け家具 | |
| | 府内産木材等の使用基準量 | | 1.28立方メートル |
| | 当該建築物における木材の使用量の合計量 | | 3.24立方メートル |
| | 木材が使用可能な居室の合計面積 | | 888.14平方メートル |
| 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置 | | 概 | 要 |
| ■ 外壁、屋根又は床の断熱 | | 外壁-硬質ウレタンフォーム厚25 (R=0.625) 屋根1-押出法ポリスチレンフォーム保湿板3種b厚35 (R=1.250) 屋根2-硬質ウレタンフォーム厚35 (R=1.458) 屋根3-押出法ポリスチレンフォーム保湿板2種b厚25 (R=0.735) 床地盤面接地部-押出法ポリスチレンフォーム保湿板3種b厚25 (R=0.892) ピット部天井-押出法ポリスチレンフォーム保湿板2種b厚25 (R=0.735) | |
| ■ 窓の断熱又は日射の遮蔽 | | バルコニー庇による日射遮蔽 | |
| ■ エネルギー消費効率の高い設備の導入 | | LED照明の採用、トッランナー変圧器の採用 | |
| <input type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用 | | | |
| ■ 節水型設備の設置 | | 節水型器具、自動水栓の採用 | |
| <input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用 | | | |
| ■ 耐用年数が長い材料及び設備の利用 | | コンクリートや不燃ボードによる不燃化で耐火性能を向上 | |
| ■ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮 | | 防汚性の高いコーティングの採用、 外部金属部-溶融亜鉛メッキ | |
| ■ 緑化の実施 | | 外構緑化 | |
| <input type="checkbox"/> その他 | | | |

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる資料を添付してください。

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。

第1号様式（京都府再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例施行規則第3条関係）

| 再エネ設備の導入 | 再生可能エネルギーを利用するための設備の種類 | 年間で利用可能な再生可能エネルギーの量 |
|----------|------------------------|---------------------|
| | ①太陽光 | 40,936.25メガジュール |
| | ②風力 | メガジュール |
| | ③水力 | メガジュール |
| | ④地熱 | メガジュール |
| | ⑤太陽熱 | メガジュール |
| | ⑥バイオマス | メガジュール |

